

アイマトリックス株式会社

新製品 “マトリックススキャン APEX+” の販売を開始。

- あらゆるメールシステム環境に適合する統合環境型ゲートウェイ アプライアンス
- msec™ 2.0 エンジンへの 新アルゴリズム追加によるスパム検出率向上

アイマトリックス株式会社(神奈川県川崎市 代表取締役社長 小島 美津夫)は、高速透過型 MTA に配送機能を統合した新たなゲートウェイを開発、それらを搭載したメールセキュリティの新製品、“マトリックススキャン APEX+”(マトリックススキャン エイペックス プラス)の販売を7月31日から開始します。

今やビジネスのインフラとして欠かせない手段となった電子メールに対して、年々増加するウイルスやスパムによる攻撃はより深刻化し、企業にとっては IT システムのセキュリティとして無視できない問題となっています。

新製品“マトリックススキャン APEX+”は、現行製品“マトリックススキャン APEX”シリーズの特長である高機能、高性能、国産ならではの信頼性を継承しつつ、独自開発の高速透過型 MTA にリレー配送機能やエコーバック機能などを統合した新たなゲートウェイを開発搭載しています。これまでのマトリックススキャン製品を統合したアンチスパム・ウイルスモデル、メールフローコントロールモデル、リレーサーバモデルの3種類のモデルをベースとして、様々なオプションを組み合わせることであらゆるメールシステム環境への対応や機能・サービスのユーザーニーズへの柔軟な対応が可能になっています。

またマトリックススキャン APEX+の中核技術であるオンデマンド リアルタイム アンチスパム技術である msec™ エンジンは、日本特有のスパム環境への効果的な対策手法として多くのユーザから高い評価を受けていますが、今回新アルゴリズム(N-Gram マッチング)が追加された msec™ 2.0 エンジンは、スパムの多くを占めるポットネットへの対策として高い効果が得られている IP レピュテーションとの組合せにより、さらなるスパム検出率の向上および誤検出率の低減が計れるものとしています。

■ アイマトリックスの今後の展開

ますます深刻化する企業 IT システムのセキュリティ問題において、「マトリックススキャン APEX+」を、メールシステムのセキュリティ強化に関心の高い企業、インターネットサービスプロバイダーやセキュリティーシステムベンダー、また設備投資コストやメンテナンス維持コスト高騰に悩むユーザをターゲットに積極的な販売活動を実施、業界トップクラスのスパムソリューションサービスという付加価値や24時間365日の保守サービス体制を提供することで市場から高い評価を得ているマトリックススキャン シリーズの製品ラインを統合・継承し、導入先のネットワーク構成状況や導入事情に合わせたソリューションの提供を行うことで、これまで以上に他社との差別化を計り、本年中に新しい顧客の獲得をユーザ数換算にて1000万人以上を見込んでいます。「マトリックススキャン APEX+」製品は、中小企業向けモデルで29.8万円より、大規模ユーザ/ISP向けの数千万円のモデルまで、多様な製品が用意されています。

■ アイマトリックス株式会社について

URL: <http://www.imatrix.co.jp>

2000年に創立され、主にEメール、システムセキュリティに関連するサービス、技術・市場開発を行ってきたベンチャー企業。「マトリックススキャン APEX+」に代表されるメールセキュリティアプライアンスの開発・販売を主軸とし、アイマトリックス独自開発技術と海外のユニークな技術を融合させたハードウェア・ソフトウェア製品を発売しています。また、PC-IBMシステム Webコネクティビティソフトウェアや、バイパス機能を持つ特殊なネットワーク製品の販売や、国内外のITベンチャー企業の市場開発コンサルタント、事業受託もおこなっています。アイマトリックス株式会社は、コムタッチ社:CommTouch Software Ltd. の日本総代理店であり、RPD技術、VOD技術、IP Reputation技術のOEM販売および技術サポートをEメールSWやセキュリティアプライアンスベンダーに対して行っています。

■ 製品に関するお問い合わせ先

アイマトリックス株式会社

カスタマーリレーション 営業担当

TEL: 044-272-6771

E-mail: sales@imatrix.co.jp

■ 報道に関するお問い合わせ先

アイマトリックス株式会社

カスタマーリレーション 広報担当

TEL: 044-272-6771

E-mail: press@imatrix.co.jp